

各部門の見どころ

地域	所在地	部門	見どころ
北信	須坂市	吟詠剣詩舞	<ul style="list-style-type: none"> ・吟詠剣詩舞は、独特の節回して吟ずる「吟詠」と、吟にあわせて剣を用いて舞う「剣舞」、扇を用いて舞う「詩舞」を総称した日本の伝統芸能です。 ・吟詠にあわせて、漢詩や和歌を毛筆でしたための書道吟、生け花を飾る華道吟なども演じられます。 ・全国各府県から推薦された24の府県代表チームが、最大15分の持ち時間のなかで、名所や旧跡、歴史上の人物などを歌い上げた漢詩や和歌を朗々と吟じ、ときには優美に、ときには勇壮に舞う、高校生の凛とした舞台をぜひご堪能ください。
	長野市	合唱	<ul style="list-style-type: none"> ・各都道府県から推薦された42団体による合唱のフェスティバル形式による演奏会です。 ・女声、混声それぞれの編成による表情の違い、10人ほどの小編成から150人の大編成まで様々なサウンドの違い等が味わえます。 ・大会前日には交流会を行い、ゲームや講習会で全国の合唱を愛好する高校生が交流します。 ・長野県からは「東北信地区リーダーズコール」「中中信地区リーダーズコール」「長野県リーダーズコール」の3団体が出場します。この内長野県リーダーズコールの演奏曲は、当日講師としていらっしゃる作曲家の信長貴富氏にお願いした委嘱作品（新作：本大会初演）です。
		器楽・管弦楽	各都道府県の代表として全国から集まった高校生たちが2日間にわたり、クラシックからジャズ、ポップスなど様々なジャンルの音楽を、管弦楽、弦楽、ギター・マンドリン、ハンドベル、ビッグバンドなど幅広いスタイルで奏でます。若き情熱にあふれる熱いサウンドを心ゆくまでお楽しみください。
		マーチングバンド・バトントワリング	<ul style="list-style-type: none"> ・マーチングバンドは、様々なフォーメーションの動きと音楽演奏を同時に行う、力強く華やかなパフォーマンスです。 ・バトントワリングは、バトンの回旋、頭上への振り上げ等の技を組み合わせたり、音楽と融合させた華麗で優美なパフォーマンスです。 ・どの発表も観客の目を釘付けにする魅力的な演奏・演技が続きます。
		小倉百人一首かるた	<ul style="list-style-type: none"> ・競技かるたに青春をかける高校生が主人公の映画、「ちはやふる」さながらのスピード感あふれる試合・団体戦の熱いかけ声、静と動のコントラストをご覧ください。競技の部では東京都チームが現在8連覇中です。 ・二次審査を通過した3名の高校生が読手を務める読手コンクールの部。最終日11日は、和服姿で優雅に百人一首を読み上げます。
		新聞	<ul style="list-style-type: none"> ・第22回全国高校新聞年間紙面審査賞の最終審査結果発表：全国トップクラスの高校新聞が選ばれます。 ・交流新聞の制作：初対面の生徒たちが、取材・執筆・編集でチームワークを発揮し、手作りの交流新聞を作ります。
		軽音楽	<ul style="list-style-type: none"> ・大会王者の座をかけて20都道府県代表30バンドがベストパフォーマンスを繰り広げます。 ・交流会では大会イメージソング「ここに」をセッション演奏。その場でくじ引きにより演奏者を決めてセッションでの演奏を楽しみます。 ・ゲストとして長野県野沢北高校軽音楽班出身、倉品翔さん率いるGOOD BYE APRILが登場。会場を盛り上げます。
	産業（農業）	<ul style="list-style-type: none"> ・1つ目のおもてなし：県内25会場に約1,000個のプランターを設置します。 ・2つ目のおもてなし：8月7日から8月11日までホクト文化ホール前にペチュニアの花鉢（5号鉢）を使い縦4m、横23mのタペストリーガーデンを制作・展示します。 	
	千曲市	将棋	<ul style="list-style-type: none"> ・全国の予選を勝ち抜いた450名の精鋭が、一斉に対局する様子は壮観です。 ・終盤の秒読みの中、指し手をひねり出す緊迫感には凄みがあります。 ・プロ棋士による指導対局や、決勝戦の大盤解説会があります。
	東信	東御市	弁論
上田市		演劇	<ul style="list-style-type: none"> ・全国の演劇部、約2,000校よりブロック大会等を経て選ばれた代表12校による上演があります。 ・全国より選ばれた講評委員15名による公開講評会をおこないます。（生徒講評委員会） ・大会3日目（9日）に専門家による講習会を行います。 ・大会3日目の閉会式で表彰を行います。 ・大会前日（6日）に、参加者約300名による生徒交流会を行います。
		美術・工芸	<ul style="list-style-type: none"> ・大会会場の上田市サントミュージーゼに、全国の高校生の若々しい感性とその大きな熱量、その研ぎ澄まされた技巧の結晶となった、絵画・彫刻・デザイン・工芸・映像などの多分野に渡る作品群が集結しますが、選抜作品399点は、いずれ劣らぬ力作揃いです。 ・交流会行事では、お互いの作品をもとに行う対話型鑑賞を中心に、信州リンゴから型どった張り子のかわいいリンゴで親交を深めます。 ・また同日、世界的にご活躍のアーティストのヤノベケンジ様をお迎えしての講演会・講評会も実施いたします。

(別紙2)

地域	所在地	部門	見どころ
東信	佐久市	文芸	8/8の文学研修では、全国の文芸の高校生が県内の文学施設を訪れて研修をします。 8/9の部門別研修では、その場で作品を創作し、プロの作家に作品を批評してもらいます。松本市出身の小嶋陽太郎さんが散文部門の講師、長野市出身の杉本真唯子さんが詩部門の講師をそれぞれ務めます。 8/10は17年ぶりに歌集を出版した歌人の穂村弘さんが「言葉の不思議」と題した記念講演会を行います。県立長野図書館で全国総文祭参加高校の部誌の展示を7月28日～8月15日に行います。
南信	茅野市	自然科学	研究発表・ポスター発表・表彰式を行います。
		産業（工業）	・マイコンカーラリーでは、全国大会で優勝経験のある長野県勢と、他府県勢との勝負が展開し、秒速6mにも達するスピードと迫力で見入る人を魅了します。競技コースは普段走ることのできない大規模なものを用意します。 ・マイコンカーラリーの決勝は「ノックアウト方式」で、前に走行した選手を倒す展開が続き、目が離せません。 ・コマ対決では長野県内の主に機械系学科の生徒が自作したコマで対決し、アットホームな雰囲気の中に生徒の情熱が飛び交います。
	下諏訪町	産業（家庭）	家庭に関する分野を専門的に学ぶ県内高校生と岐阜県立大垣桜高校が授業での取り組みや成果を、ファッションショー、フードショー、パネルシアターという形でステージ発表をします。 また、県内高校の学習成果の展示発表や作品販売も行います。 発表を通し信州をPRし、長野らしさを発信します。
	岡谷市	放送	全国から集まる作品・発表は、全部門合わせると400以上！全国の高校生が、アナウンス・朗読・ビデオメッセージ・オーディオビジュアルの4つの部門で、郷土の話題を伝えます。さらに特設CM部門では、諏訪地域のTVCMを全国の高校生が制作します。全国の高校生が諏訪地域の魅力をどう描くのか、期待です！
	伊那市	郷土芸能	・各地に伝わる祭り囃子、神楽、民謡、踊りなどの「伝承芸能」と伝承曲・創作曲を含む「和太鼓」の2部門によるコンクール形式の大会です。 ・各部門の上位2校は優秀校東京公演（国立劇場）に推薦されます。 ・全国から集まった57校の力強い演技・演奏が会場を大いに盛り上げ、感動を呼び起こすことでしょう。
	駒ヶ根市	ボランティア	・「種から木へ 木から森へ 温もりの心を つなげよう未来へ」を部門大会テーマとし、ボランティア活動に取り組む高校生が全国から集まり、お互いの良さを学び合う交流と研修の場です。 ・初日は、チェルノブイリ原発事故の医療支援活動で活躍した現松本市長の菅谷昭氏の記念講演会、全国の高校生の日頃の活動報告会を行います。 ・2日目はテーマ別に設定された6つのコースに分かれてフィールドワークを実施 ・3日目はフィールドワークのまとめ発表を行います。 ・3日間を通して、参加校の展示発表も行います。 ・初日と3日目および展示発表は一般の方々にも公開いたします。
飯田市	人形劇	高陵中・飯田女子高校は伝統人形浄瑠璃を、竜東中・徳島中央高校は現代人形劇を上演します。	
中信	木曾町	ダンス	全国の高校生が参加する大規模な形では恐らく初めてとなるダンス部門。10日(金)は県内校ステージ。コンテスト形式で27校が長野県の頂点を目指し1校8分以内のパフォーマンスを競います。11日(土)は全国交流ステージ。1府8県より11校が参加し、県内ステージ上位4校とともにパフォーマンスを行います。
	塩尻市	日本音楽	各県から選抜された高校が演奏する、高校生の最高レベルの邦楽演奏をご堪能ください。
	松本市	吹奏楽	長野県からは合同2団体、長野県高等学校選抜吹奏楽団の計3団体が出演。その他、各県の代表団体35団体も趣向を凝らしたステージを披露する予定です。
		書道	松本市美術館・全国47都道府県の代表作品300点。今年も見応えのある作品が目白押しです。まつもと市民芸術館・・・開催県企画展として1校1国ではありませんが、1校1県を担当しそれぞれの地域のことば（方言）でおもてなしの幟を製作しました。幟にしたのは松本由来の書家秋山白巖がやはり請われてたくさんの幟を揮毫したことに因んでいます。
		特別支援学校	・8月8日（水）14:00からの交流会では、生徒実行委員、次年度開催県佐賀県生徒代表、松本大学学生との交流会があります。 ・8月9日、10日のステージ発表では、各学校の紹介ビデオ上映を挟みながらダンス、合唱など各学校の趣向を凝らした発表を行います。 ・県内生徒の作品の他に、昨年度総文祭を開催した宮城県報告ポスター、次年度開催の佐賀県PRポスターも展示します。 ・「全国特別支援学校文化祭」の優秀作品も展示します。
	安曇野市	写真	大会期間中全国から選抜されたレベルの高い作品を307点展示します。なお、事前に審査が行われており、30点の作品が最優秀賞はじめ入賞作品として選ばれています。県内企画展示としても長野県の写真部の生徒が撮影した見どころのある作品も91点併設して展示されています。8月8日には全国の写真部員がひとつの場所に集い、写真交換や写真クイズを行うなど高校生同士が写真について熱く語り合う時間もあります。思い出の品としてフォトブックの制作も行います。翌日には長野市街、松本市街、上高地と3つのコースに分かれての魅力ある撮影会もあります。
大町市	囲碁	心に秘めた闘志と冷静な判断で、最後まで最善を尽くす熱い戦いが見られます。	